

## 運輸安全マネジメントへの取組み (令和2年度結果報告)

### 1. 輸送の安全に関する基本的な方針

1. 社長以下全社員が輸送の安全を最優先させる。
2. 安全運転を第一とし、基本に忠実に業務を遂行する。

### 2. 令和2年度 輸送の安全に関する目標及び達成状況

重大事故ゼロ	0件 (達成)
有責事故ゼロ	0件 (達成)
物損事故ゼロ	0件 (達成)

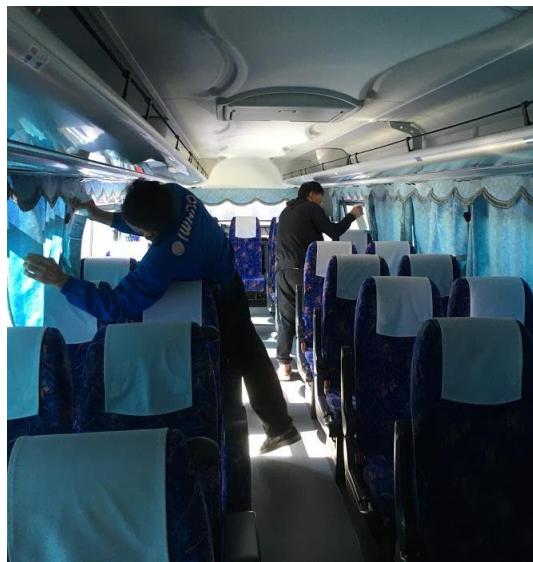
### 3. 事故に関する統計

①人身事故の発生(有責)	0件
②重大事故(報告事故)の発生	0件
③車内事故の発生	0件

### 4. 令和2年度 輸送の安全のために講じた措置

下記のとおり輸送の安全に関する重点施策を設定し取り組みました。

- 安全に対する意識構築のための会議開催
- 年間指導教育計画に基づく乗務員安全教育研修
- 救急救命講習を含む事故・災害時の訓練
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応ガイドラインの周知徹底と対策実施
- 健康管理とリフレッシュ対策



## 5. 令和2年度 輸送の安全に関する教育および研修の実施

### (1) 乗務員教育(指導及び監督指針に基づく教育)

指導及び監督指針に基づく教育(14項目)を規定どおり実施

特定運転者(初任・高齢)に対する教育も規定どおり実施

### (2) 乗務員研修等

①事故災害等への遭遇を想定した訓練、救急救命講習の受講

②ドライブレコーダー映像を使用した教育

③教育資料を利用したヒヤリ・ハット検討会

### (3) 社内のコミュニケーションアップのための取組み

①ビーチバレー大会への参加(コロナで大会中止になり参加ならず)

②社長・専務と運転者との業務等に関する意見交換の実施



## 6. 令和2年度 内部監査の結果並びに講じた措置

令和2年度は、コロナウイルスの影響で休業が続き出勤日数も少なかったが、内部監査を委託した社員等において、貸切バス事業者安全性評価認定制度の審査項目に準じて行いました。『安全第一の確保』を最優先とする基本方針に基づいて、安全管理体制の確認や運輸安全マネジメントの実施状況等について確認を行い、結果を社長へ報告し、これまで以上の安全管理体制への構築等へつなげることにしました。なお、内部監査において不適合な内容はありませんでした。

## 7. 令和3年度 輸送の安全に関する目標および重点施策

令和3年度は、コロナ禍で休業が続くことから、以下の目標を掲げます。

- 重大事故ゼロ
- 有責事故ゼロ
- 物損事故ゼロ
- 車両トラブルゼロ
- 従業員の健康維持

なお、達成するための取組みは次のとおりです。

### ①安全管理体制の確立を図るための取組み

- 運行管理資格者の増員による運行管理体制の強化
- 業務管理者の資質向上を図るための研修等への積極的な参加
- 安全性の向上を図るための設備や装備の充実
- 車内の安全対策の意思統一を図るための定期的な会議の開催

### ②乗務員等の資質向上・法令遵守を図るための取組み

- 乗務員への中身のある安全教育の確実な実施と徹底
- バスにおける新型コロナウイルス感染予防ガイドラインの周知徹底と確実な実施
- 模範となる優良運転者の評価(表彰等の実施)
- 緊急事態を想定した訓練の実施

### ③社内コミュニケーションアップのための取組み

- 社長・専務と運転者との業務等に関する意見交換の実施
- 社内レクリエーションの充実

## 8. 安全統括管理者 専務取締役 栗原輝美

## 9. 安全管理規程・輸送の安全に係る情報の伝達体制その他組織体制